

患者の心和ませる

厚生病院で花壇づくり

傷つけないようにするのが難しかったですが、きれいに植え込むことができた」と満足そうな表情だった。

【美深】美深高等養護学校（大泉真哉校長）の農業科1年生5人は、29、30の両日、JA北海道厚生連・美

生徒たちは、事前に花壇の寸法を計測し、花苗の株数や色合いと

同院の中西英樹事務長は「どうもありがとうございます。利用者

JA北海道厚生連・美深厚生病院（川合重久院長）で花壇づくりに汗を流した。

花壇の配置のバランスを考えており、実際の定植に生かした。

と見えるのでうれいです」と述べた。

同院では、患者らに生徒たちが育てた花を

30日はデイサービスセンター側にある花壇で定植に励んだ。

色鮮やかな花々は、患者ららの目を楽しま

取り組んでいる。今年も農業科1年生が同院での花壇づくり

29日は正面玄関前、30日はデイサービスセンター側にある花壇で定植に励んだ。

患者ららの目を楽しまし、心を和ませている。

マリゴールド、ペチュニア、ペゴニアの苗を用意し、正面玄関前に194株、デイサービスセンター側に96株の合計290株を植

板も花壇に設置した。農業科の佐藤隼さんは「ポットから苗を出せ、心を和ませている。

（中村）



ペチュニア、マリゴールドなどを植え込んだ生徒たち



作業に当たった農業科と木工科の1年生たち